

本研究開発の主たる目標

『**マイクロズム**』をツールとし、**P、R変化**を評価指標とした汎用化可能な**環境リスク評価手法**開発を実施する。

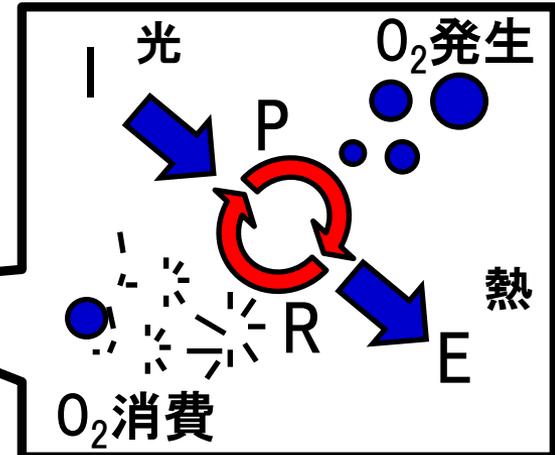
《マイクロズム》

自然生態系の重要要素を内包した安定生態系モデルである。



《P、R変化》

生産(Production)、呼吸(Respiration)はエネルギー、物質循環の指標となる。



生態系をシステム全体の変化から比較評価することが可能になる。

基礎的データの集積、試験法のマニュアル化によって、従来法の問題点を克服した手法としてOECD試験法化、国際標準化を目指す。